

「日ASEAN交通分野における環境に関する行動計画」の概要

別紙3

背景	地球規模の気候変動問題 (交通分野からのCO2排出は全世界の約2割)	ASEAN主要都市における大気汚染の深刻化 (自動車の急速な普及・交通渋滞等)
	ASEAN各国が計画的、戦略的に交通分野における環境対策を実施する必要性	
	交通分野における地球環境・エネルギーに関する大臣会合(MEET)の開催(H21.1 東京) ・「低炭素・低公害車交通システムの実現」という長期ビジョンを共有することで一致	
目的	日本のイニシアティブにより、ASEAN各国による計画的・戦略的な環境対策の推進を支援することを通じ、ASEAN域内の環境改善と我が国との協力関係の強化を図る。	

第7回日ASEAN交通大臣会合(H21.12)で承認

行動計画 本体	計画期間	ASEAN各国による計画的な環境対策の推進	
	●2010年～2014年の5年間	●ASEAN各国の自主的な判断により「国別実施計画」を作成	
	環境対策の視点	ASEAN各国が行う具体的取組み	日ASEAN交通連携における取組みの実施方法
	<ul style="list-style-type: none"> ●知見・経験の共有と協働、技術・人材の交流 ●コ・ベネフィット・アプローチ ●各国の現状と課題に応じた適切な取組み ●国際機関や運輸事業者との連携、多様な資金の活用など 	<ul style="list-style-type: none"> ●交通分野における環境政策策定・制度整備等 ●交通分野における環境に関する情報の共有化・共有化 ●自動車燃費基準の整備等の単体対策 ●公共交通機関の整備・利用促進 ●新技術の導入促進など 	<ul style="list-style-type: none"> ●研修・セミナー・専門家派遣による人材の育成・制度整備支援 ●ベストプラクティス、マニュアル等の整備・活用 ●実証実験により我が国の知見や経験を活用できる取り組みを先行的に実施など

第8回日ASEAN交通大臣会合(H22.11)で報告

取組み リスト	●日ASEAN交通連携の下、ASEAN各国が協調・共働して、今後実施する具体的な対策及びその方法を明記(国別実施計画の策定支援を含む。)
------------	--

「日ASEAN交通分野における環境に関する行動計画」の取組リストに基づく支援

「日ASEAN交通分野における環境に関する行動計画」の取組リストに基づき、ASEAN各国が自ら計画的、戦略的に環境対策を推進するための支援を以下のとおり実施。

訪日研修

- ・期間: 2010～2012年
- ・対象国(2010年): カンボジア、ラオス、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナム等

【内容】(JICA集団研修)

- ・交通分野における政府による環境政策(公共交通機関の整備、モーダルシフトの促進、排ガス規制等)に関する講義
- ・交通分野における事業者による環境対策(公共交通機関の利用促進、エコドライブの実施、物流効率化等)に関する講義
- ・環境に優しい交通インフラ(都市鉄道、バス、物流施設等)の視察
- ・国別実施計画ドラフトの策定

【内容】(自動車行政官訪日研修)

- ・自動車基準・認証制度に関する講義
- ・認証機関の視察等
- ・期間: 2010年～
- ・対象国(2010年): 検討中

現地セミナー

- ・期間: 2010～2011年
- ・対象国(2010年): カンボジア、ミャンマー、フィリピン、ベトナム

【内容】

- ・国別実施計画の策定
- ・交通統計データの整備・活用
- ・自動車排ガス係数の算出・活用
- ・自動車基準・認証・検査制度の整備
- ・代替燃料の利用促進
- ・低公害車・低燃費車の導入
- ・公共交通機関等の整備
- ・物流の効率化 等

専門家派遣

- ・期間: 2010年
- ・対象国(2010年): フィリピン

【内容】

- ・交通分野における政府による環境政策及び環境対策に関する助言・指導
- ・国別実施計画の策定に関する助言・指導 等